

森づくり最前线

福島森林管理署白河支署大原森林事務所
地域技術官 黒田浩太郎

私の勤務する大原森林事務所は福島県南部の古殿町にあり、約3,400haの国有林を管理しております。

古殿町は、阿武隈山系の標高300～500mに位置し、面積の約80%が森林であり、国有林はスギ・ヒノキを中心とした人工林の割合が多く、民有林も含め木材生産が盛んな地域です。

古殿町とは平成22年度から共同施業団地の協定を締結しており、現在、林野庁から町への出向者と支署の森林技術指導官に指導いただきながら、現地の調査や地元との連絡調整に取り組んでいるところです。

管内には、「森の巨人たち百選」にも登録されている「越代のサクラ」があります。毎年、地元の保存会の方たちが環境整備を行っており、ゴールデンウィークには多くの観光客が訪れ賑わうところです。しかし、昨年からの新型コロナウイルスの影響もあり、予定されていたイベント等が全て中止となり非常に残念に思っています。

また、管内の国有林の一部にレクリエーションの森として「芝山ふれあいの森」を設定しており、地元の三市町村芝山自然公園美化協力会にご協力いただき、広く地域の皆様に親しんでいただいております。

大原森林事務所の地域技術官として配属されて2年目となりました。初めての森林事務所勤務でまだ未熟な部分もありますが、支署の職員及び非常勤職員の方々にサポートしていただきながら、日々勉強して業務に取り組んでいます。

適切な森林施業や管理経営を通して、今後の林業・木材産業の発展や公益的機能の増進

に役立てるように、現場や地域の声をよく聴き、地域から愛される国有林を目指して頑張っていきたいと思います。



越代の桜



芝山自然公園



森林施業団地現地検討会